

多摩地域ユース・プラザ(仮称)整備等事業

提 案 概 要

1 提案の特色

「自然にふれ、人とかがわり、感性・創造性・そして社会性を育む“体験型コミュニティ・パーク”」
として、7つのポイントを提案

- (1) 人の成長と密接に関わる施設運営
 - ・独自の活動プログラムの提供を核とした施設運営
 - ・豊富な経験を有する運営スタッフやボランティアによる独自の運営体制
 - ・地域との対話を重視した施設運営
- (2) 「気づきの教育」プログラムを支援する装置（しかけ）づくり
 - ・10年かけて森を育てていく自然再生活動の実施
 - ・自然環境教育を豊かにする野外活動エリアの整備
- (3) 建築遺産を活かした施設改修
 - ・校舎の内部をそのまま活用した施設改修計画
- (4) 環境にやさしい施設計画
 - ・省エネルギーを実現するコジェネレーションシステムの導入
 - ・水を大切にすると中水システムの導入
 - ・次世代のエネルギーを学ぶ太陽光発電、風力発電の導入
- (5) 人にやさしい施設計画
 - ・誰でも快適に過ごせるユニバーサル対応フロアの設定
 - ・誰でもトイレなどバリアフリー対応設備の積極的な導入
- (6) 心がなごむサービス空間
 - ・館内のシンボルとなる4層吹き抜けの大空間
 - ・多様なメニューにより食の楽しみを演出するカフェテリア方式のレストラン
- (7) ユース・プラザと地域をつなぐ独自のインフラ
 - ・周辺地域で活動するボランティアの活用
 - ・独自の広告媒体や営業ツールを活用した広報・営業戦略

2 施設整備の概要

施設区分	床面積	内 容	備 考
文化・学習施設	約 3,750 m ²	工芸室（陶芸 1 室、木工 1 室） 音楽室（7 室） 研修室（3 室） 調理室（1 室） 研修ロビー その他に補助的な活動施設（高陵高校記念フロア）として学習室(3 室)、体験学習室(3 室)、教室(4 室)等	
スポーツ施設	約 2,140 m ²	第 1 体育室（一般スポーツ） 第 2～第 4 体育室（スポーツ、ダンス、演劇等） 草地グラウンド [原っぱ]（スポーツ、レクリエーション）	床面積には草地グラウンドは含まない
野外活動施設	約 490 m ²	ビジターセンター(野外活動情報センター) テントサイト、野外炊さん場、キャンプファイヤ-場 プロジェクトアドベンチャーフィールド 山の畑、ピオトープ、コンポストセンター 自然発見回廊 ツリーハウス トイレ・倉庫	床面積は建築物のみ
宿泊施設	約 1,710 m ²	宿泊室 定員 200 名 和室（6 人 4 室、8 人 5 室、12 人 3 室） 洋室（4 人 5 室、8 人 10 室） 浴場（3 室） ラウンジ、洗面所、リネン室、ランドリー 2 階には避難スロープの設置 2 階は「ユニバーサル階」として、特に障害者の利用への対応を強化	
一般公開施設	約 1,330 m ²	ユース・スクエア (カクゾ、リスパ-ス、IT 工房・資料室、常設展示ブ-ス等) NPO・ボランティアセンター ギャラリー・ロビー	
レストラン等	約 640 m ²	レストラン(200 人)、再調理場、厨房 レストランは、4 層吹き抜けのアトリウムとして整備	
管理・共用施設	約 4,460 m ²	受付カウンター、事務室・中央管理室、スタッフルーム等 エントランス、エレベーター、廊下・階段、トイレ等	
その他	約 230 m ²	売店、保健室、保育室、活動支援室、サービスステーション	
合計	約 14,260 m ²		野外活動施設は除く

3 運営に関する提案の考え方、特徴等

(1) 施設提供業務

ア 施設運営

- * 原則として年中無休
- * 宿泊利用者の野外活動ナイトプログラムにも対応

イ 施設利用料金

- * 安価な料金で長時間活動できるような料金水準を考慮

(ア) 基本料金

- ・マーケット動向を踏まえたリーズナブルな基本料金の設定（青少年の1泊当たり消費額、近隣類似施設の状況等を考慮した料金設定）
- ・施設イメージを特徴づけるメリハリのある料金設定（施設利用者や学校教育団体が極めて低料金で使える付带的活動施設「高陵高校記念フロア」の提供等）

(イ) 割引料金等

- 各種の宿泊室の利用料金割引、施設利用料金の特別割引を含んだ特別プラン等を想定

ウ 利用手続き

- * 旅行代理店を利用した利用申し込み・手続きが可能
- * 利用後モニタリング調査等による利用者の声の反映

(2) 飲食等の提供

- * 食事時間を利用者の活動時間に合わせる等の柔軟な対応
- * 地元産の食材の提供
- * 首都圏で展開中のカレーチェーンのメニューも提供

(3) 社会教育事業、ユース・スクエア、活動プログラム提供等

- * 野外技術・環境教育・ボランティア等をはじめとする指導者養成のノウハウの発揮

(4) 営業及び広報

- * 鉄道広告媒体・グループ企業の営業ネットワークを駆使したPR・情報提供-

(5) その他

- * 「運営委員会」の組織など、地域との対話を重視

4 維持管理業務に関する提案の考え方、特徴等

(1) 維持管理業務

- * 緊急時のバックアップ体制の確立、遠隔監視システムの導入等による迅速な対応

(2) 計画修繕

- * 定期的な劣化診断調査の実施、修繕記録のデータベース管理等による、施設・機器の延命化を目指した管理